

# 帯広協会病院

Obihiro Kyokai Hospital

地域に根ざした  
確かな安心を |



SINCE1937

## ごあいさつ

帯広協会病院は、北海道に十分な医療機関が存在しなかった時代、十勝の住民に必要な医療を提供する目的で設立された病院です。時代とともに役割は大きく変わりました。地域住民に必要とされる最適な医療を提供すること、この地で生まれ最期の時まで安心して生活できる福祉サービスを提供する、そして次世代の医療を担う人材育成が今の当院の役割です。



院長 阿部 厚憲

## 理念・基本方針

### 北海道社会事業協会の理念

私どもは医療・保健・福祉の従事者として力を合わせ心のこもった医療、看護、介護の実践に努めます

### 帯広病院の理念

十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける

### 帯広病院の基本指針

- 地域医療の中核となる病院を目指します
- あたたかな療養環境を提供し、患者中心の医療に努めます
- チーム医療を推進し、安全な医療の充実に努めます
- 職員が働きやすい環境、業務体制を確立します
- 専門職業人として常に研鑽し、医療の質向上につとめます
- 次世代を担う医療従事者の育成に努めます



## 沿革

当法人は大正11年7月、昭和天皇(当時皇太子殿下)がご来道の折、社会福祉振興のためご下賜された5,000円を基とし、財団法人北海道社会事業協会として発足しました。

現在は社会福祉法人として道内に函館、小樽、余市、岩内、帯広、富良野、洞爺と七つの病院と母子生活支援施設、保育所、介護老人保健施設、看護専門学校などを設置運営し、地域の医療、保健、福祉サービスを行っています。

## 診療科・センター

総合診療科  
消化器内科  
循環器内科  
呼吸器内科  
糖尿病内科  
腫瘍内科  
外科

整形外科  
脳神経外科  
精神・心療内科  
小児科  
産婦人科  
耳鼻咽喉科  
眼科

麻酔科  
泌尿器科  
病理診断科  
禁煙外来  
スポーツ医学センター  
心臓リハビリセンター

健診センター  
透析センター  
認知症外来

## 院内フロアのご案内

9F

リハビリテーション室  
スポーツ医学心臓リハビリテーションセンター

8F

第8病棟（地域包括ケア病棟）

7F

第7病棟（循環器内科、脳神経外科、総合診療科）

6F

第6病棟（消化器内科、外科、耳鼻咽喉科、麻酔科）

5F

第5病棟（整形外科、泌尿器科、眼科）

4F

第4病棟（小児科、産科、婦人科）

3F

手術室、医局、会議室、講堂など

2F

各診療科外来、透析センター、健診センター  
臨床検査科、病理診断科など

1F

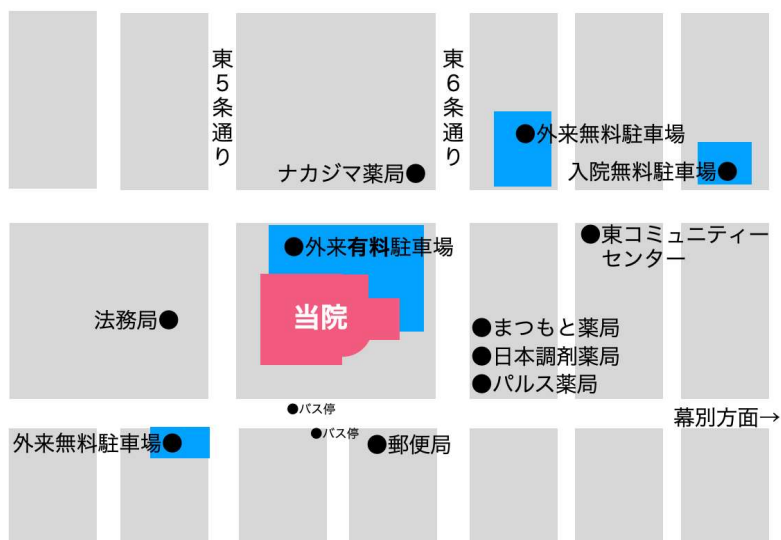
受付、各診療科外来、売店・食堂、薬剤科、  
画像診断科、福祉相談室、地域医療連携室など

BF

給食・栄養管理室、臨床工学室など




## — アクセス・駐車場 —



社会福祉法人

北海道社会事業協会 帯広病院 (通称)帯広協会病院

〒 080-0805 北海道帯広市東5条南9丁目2番地

 **0155-22-6600**  
**FAX 0155-24-7076**

ホームページのQRコード↓

